

120829 キイロスズメバチのハンティング

8月26日(日)は、金剛山に行きました...

これまでは「ヒグラシ」の声ばかりだったような気がしますが、この日は「エゾゼミ」と「ツクツクボウシ」の声が主流でした。

さて、金剛山頂付近の「ちはや園地」内で自然観察をしていると...

「キイロスズメバチ(ヴェスパ・シミリマ)」の働きバチ(ワーカー)と出会いました。

さらには...

写真 : キイロアシナガバチ??

園路を歩いていると、すぐ横の木に「キアシナガバチ」のような個体を見つけました。(なんか毛深いようですね...)

写真 : ス、スズメバチ!!

葉っぱに隠れていた顔が現れました。

これは“アシナガバチ”ではなく、間違いなく「キイロスズメバチ」です!

写真 : ハンティング

その後、別の場所を歩いていると、園路のすぐ頭上で「キイロスズメバチ」が「ニホンミツバチ」をハンティングしていたのです。

写真が不鮮明ですが、キイロスズメバチが「毒針」を「ニホンミツバチ」の背中に“突き立てた”瞬間を撮影したものです!

写真 ~ : 肉団子づくり...

毒針&大顎噛み砕きの攻撃になすすべもなく絶命した「ニホンミツバチ」が、外皮を剥がされ、肉団子にされていく様子です。

30 cmくらいまで近寄っての撮影でしたが、カメラを嫌がったのか、“獲物”を抱えて数m先の林内へ飛んで行ってしまいましたので、続きの撮影はできませんでした。



















